

県南地域における多様な交流推進による美郷活性化プロジェクト

■プロジェクトの目的

地域特有の資源を活用することにより、県南部の中心として広域的な交流人口拡大による美郷町の活性化を図る。

■プロジェクト推進の柱

- ①スポーツ、歴史等の多様な体験・宿泊を推進する新たな交流機会の創出
- ②多様な体験・宿泊を提供できる滞在型・滞留型拠点施設の強化

《プロジェクトの事業概要》

総事業費 約8億円／交付金額 2億円／事業期間 平成25～28年度

町事業群

【1 集客プログラムの企画・運営】

(1) 宿泊交流集客プログラム

- ① 126箇所清水やラベンダー園など、豊かな自然環境を満喫できる体験アクティビティの提供
- ② 都市・農村交流の推進により、美郷独自の農業体験や歴史文化の体験学習、清水探検等を提供

(2) スポーツ大会開催や合宿誘致を通じたスポーツ交流プログラム

- ① 総合体育館「リオス」を主会場とした町主催の招待試合「リオス杯」の開催やスポーツ教室の充実
- ② 企業や学校、スポーツ団体等の施設利用や合宿利用の促進を図るための支援

(3) 歴史文化資源を活用した学びと体験のプログラム

- ① 後三年関連遺跡の発掘資料を見て学べる場の提供
- ② 横手市や平泉町と連携し、平泉～平泉文化の源流である清原氏への遡行ルートの創出
- ③ 各歴史年代の特徴と町有展示資料との関連性を現地体験型でわかりやすく概説する「歴史学習塾」の開催等による歴史文化体験の提供
- ④ 伝統文化(わら細工等)を体験できる場の提供
- ⑤ 伝統行事(竹うち、舟ツコ流し等)に実際に参加して醍醐味を体感できる場の提供

(4) 東京都大田区CATVでの特集番組による美郷町のPRや見やすい動画を活用した宣伝活動

【2 施設の整備】

(1) 地域交流・体験型の拠点施設の整備

各種大会や合宿での利用とともに、美郷町特有の資源を活用した体験型の宿泊交流活動、歴史文化や伝統行事体験による交流の受入などを推進する交流拠点施設の整備する〔敷地については、平成24年度末で廃止となる仙南東小学校を活用(体育館と研修棟は既存利用)〕。

(2) 歴史・民俗資料の収集・展示・交流施設の整備

歴史文化の保護と伝承による郷土愛を醸成し、平泉世界遺産のルーツである後三年合戦関連の遺物や県内有数のわら細工など、美郷ならではの収集物を展示し、見て、触れて、学べる歴史民俗資料展示施設を整備する(敷地と建物については、平成24年度末で廃止となる千畑南小校舎を改修して活用)。

(3) スポーツ人口の底辺拡大と健康づくりに資する生涯スポーツ施設の整備

屋外スポーツ等の冬期又は雨天時の練習環境の充実や、全ての年齢層にわたる住民の通年スポーツ活動を支援するため、屋内球技施設を整備する(敷地と建物については、平成24年度末で廃止となる千畑南小体育館を改修して活用)。

【3 施設の運営】

宿泊交流施設、歴史民俗資料展示施設、屋内球技施設の適切な管理・運営



県事業群、県・町協働事業等

- | | |
|---------|--|
| 県事業 | ・スポーツ大会等の開催支援
・モニターツアーやプロモーションの実施
・町内遺跡の詳細分布調査・・・関連事業(総事業費に含まない)
・アクセスの向上・・・関連事業(総事業費に含まない) |
| 県・町協働事業 | ・スポーツ講習会等の開催
・誘客を推進する情報発信 |